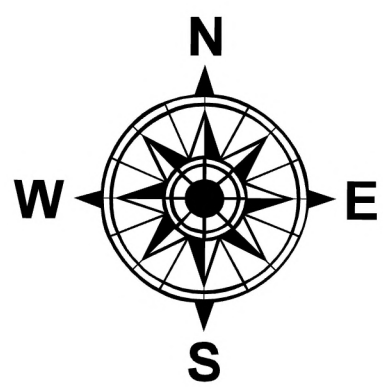


東根市 雨水出水想定区域図（浸水継続時間）



1. 概要
雨水出水浸水想定区域図は、下水道の整備状況に対して、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が生じた際に、下水道その他排水施設で雨水を排除できないことで発生する氾濫（内水氾濫と言います）について、シミュレーションにより得られた結果の浸水深とその浸水範囲を示しています。

2. 説明
①この図は、近年の大雨であった村山観測所で観測された、平成27年7月22日豪雨（1時間降雨量にして51.5mm/h）の約2.9倍の雨が降った場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表しています。この図で着色の無い場所は、計算上では50cm以上浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によっては着色の無い場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合があります。
②このシミュレーションでは、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）を考慮していません。実際の被害では、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際の被害とは異なる場合があります。
③水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住まいの状況等により異なることから、自らの判断で適切に避難してください。

3. 基本事項等
①作業主体：東根市
②指定年月日：令和7年〇月〇日
③告示番号：番号を記載
④指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
⑤指定の前提となる降雨：想定最大規模の降雨（1時間雨量150mm）
⑥対象区域：東根市事業計画区域
⑦浸水想定手法：降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施しています。
⑧境界条件：河川水位は時間経過と共に変化し、最大で水位が河川の堤防高まで上昇した場合を想定し設定しています。
⑨その他の計算条件
・荷口川排水機場は運用した状態で計算しています。
・対象区域内の下水道管渠や水路に繋がっている農業用排水路からの溢水は、浸水想定の対象としています。一方で、対象区域外の下水道計画に無い水路からの溢水は、浸水想定の対象外としています。

凡例

事業計画区域

0.5m以上が継続する時間

48時間～（3日間～）

24時間～48時間（2日間）

12時間～24時間（1日間）

～12時間

